

この見積りは橋梁の工種で作成される標準的な見積り項目を記載している。
その内から該当する項目を抽出し見積書を作成すること。

総括表

令和〇年度 ○〇〇橋梁詳細設計業務

名称	仕様	単位	数量	単価	金額	摘要
1. 直接人件費						
(1) BIM/CIM実施計画書の作成		式				内訳-1
(2) 3次元モデルの作成	モデル化した構造物がわかるように記載	式				内訳-2
(3) 3次元モデルの変更	モデルを変更した構造物がわかるように記載	式				内訳-3
(4) 3次元モデルの活用(推奨項目)						
1) 視覚化による効果	重ね合わせによる確認	式				内訳-4
	現場条件の確認	式				内訳-5
	施工ステップの確認 (ステップ数:〇ステップ)	式				内訳-6
2) 省力化・省人化	施工管理での活用	式				内訳-7
3) 情報収集等の容易化	不可視部の3次元モデル化	式				内訳-8
(5) 3次元モデルの照査						
1) 3次元モデル照査時チェックシート		式				内訳-9
(6) BIM/CIM実施報告書の作成						
1) BIM/CIM実施報告書	3次元モデル作成引継書シート含む	式				内訳-10
	1.直接人件費 集計					

何を重ね合わせたのかわかるように記載

3次元モデルに重機等を配置し、どんな現場条件を確認したか記載

ステップ数及び何を確認するために施工ステップを分けたのかを記載

何に利用したのかわかるように記載

どこの不可視部を3次元化したのかわかるように記載

総括表

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
2. 直接経費						
(1) 電子成果品作成費	$5.1x^{0.38}$	式				x:直接人件費(千円)
(2) 機材リース料・システム管理費	機材リース料(〇〇〇)	式				<p>業務における受発注者の情報共有のための情報共有システム(ASP)の費用は、諸経費率(間接測量費または業務管理費または間接原価)に含まれていることから、見積りに含めない。 調査職員が必要と認めた場合、XR(VR・AR・MR)機材のリース料やBIM/CIMに関するシステム管理費等を、BIM/CIM適用業務に要する費用(直接経費)として計上することができる。</p>
	2.直接経費 集計					
3. その他原価						
(1) 間接原価	$\text{直接人件費} \times \alpha / (1 - \alpha)$	式				$\alpha = 35\%$
4. 一般管理費等	$1+2+3 \times \beta / (1 - \beta)$	式				$\beta = 35\%$
5. 端数処理						
合 計						

内訳-5 直接人件費内訳書

別紙-1

項目	単位	数量	技術者	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計		備考
			単価	80,200円	75,800円	64,800円	57,000円	47,200円	38,400円	33,600円	人員	金額(円)	
3次元モデルの活用(推奨項目)													
視覚化による効果													
現場条件の確認													
1) 線形モデル	km												
2) 地形モデル	km ²												
3) 地質・土質モデル	m, km ²												
4) 上部工モデル	径間												
5) 下部工モデル	基												
6) 付属物モデル	※												
7) 仮設工モデル	箇所												
8) 統合モデル	式												
9) 属性情報の付与	式												
合計													

※付属物モデルの単位は下記を用いる
 支承:基
 伸縮装置:m
 排水装置(排水管・排水樹、鋼製排水溝):m
 防護柵:m
 落橋防止システム:基
 検査路(上部工検査路、下部工検査路):m
 照明:箇所
 標識:箇所

必要な項目以外はハッチングで塗りつぶすか、削除してください。
 また、本様式に示された標準的な活用以外の項目がある場合は、項目を追加して記載してください。
 例) 施工ステップの確認:施工ステップモデル、施工重機モデル、資機材モデル など

3次元モデルに重機等を配置し、どんな現場条件を確認したのかわかるように備考欄に記載してください。

内訳備考欄に、3次元モデルの詳細度、作成範囲・基数・数量、属性情報の階層等、3次元モデルの精度や規模、構造がわかる情報を記載すること。

内訳-6 直接人件費内訳書

別紙-1

項目	単位	数量	技術者	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計		備考
			単価	80,200円	75,800円	64,800円	57,000円	47,200円	38,400円	33,600円	人員	金額(円)	
3次元モデルの活用(推奨項目)													
視覚化による効果													
施工ステップの確認	ステップ												
1) 線形モデル	km												
2) 地形モデル	km ²												
3) 地質・土質モデル	m, km ²												
4) 上部工モデル	径間												
5) 下部工モデル	基												
6) 付属物モデル	※												
7) 仮設工モデル	箇所												
8) 統合モデル	式												
9) 属性情報の付与	式												
合計													

※付属物モデルの単位は下記を用いる
 支承:基
 伸縮装置:m
 排水装置(排水管・排水樹、鋼製排水溝):m
 防護柵:m
 落橋防止システム:基
 検査路(上部工検査路、下部工検査路):m
 照明:箇所
 標識:箇所

必要な項目以外はハッチングで塗りつぶすか、削除してください。
 また、本様式に示された標準的な活用以外の項目がある場合は、項目を追加して記載してください。
 例) 施工ステップの確認: 施工ステップモデル、施工重機モデル、資機材モデル など

ステップ数及び何を確認するために施工ステップを分けたのか、備考欄に記載してください。(施工ステップ数も記載してください)

内訳備考欄に、3次元モデルの詳細度、作成範囲・基数・数量、属性情報の階層等、3次元モデルの精度や規模、構造がわかる情報を記載すること。

内訳-7 直接人件費内訳書

項目	単位	数量	技術者	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計		備考
			単価	80,200円	75,800円	64,800円	57,000円	47,200円	38,400円	33,600円	人員	金額(円)	
3次元モデルの活用(推奨項目)													
省力化・省人化													
施工管理での活用													
1) 線形モデル	km												
2) 地形モデル	km ²												
3) 地質・土質モデル	m, km ²												
4) 上部工モデル	径間												
5) 下部工モデル	基												
6) 付属物モデル	※												
7) 仮設工モデル	箇所												
8) 統合モデル	式												
9) 属性情報の付与	式												
合計													

※付属物モデルの単位は下記を用いる
 支承:基
 伸縮装置:m
 排水装置(排水管・排水樹、鋼製排水溝):m
 防護柵:m
 落橋防止システム:基
 検査路(上部工検査路、下部工検査路):m
 照明:箇所
 標識:箇所

必要な項目以外はハッチングで塗りつぶすか、削除してください。
 また、本様式に示された標準的な活用以外の項目がある場合は、項目を追加して記載してください。
 例) 施工ステップの確認:施工ステップモデル、施工重機モデル、資機材モデル など

内訳備考欄に、3次元モデルの詳細度、作成範囲・基数・数量、属性情報の階層等、3次元モデルの精度や規模、構造がわかる情報を記載すること。

何に利用したのかがわかるように備考欄に記載してください。

内訳-8 直接人件費内訳書

別紙-1

項目	単位	数量	技術者	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計		備考
			単価	80,200円	75,800円	64,800円	57,000円	47,200円	38,400円	33,600円	人員	金額(円)	
3次元モデルの活用(推奨項目)													
情報収集等の容易化													
不可視部の3次元モデル化													
1) 線形モデル	km												
2) 地形モデル	km ²												
3) 地質・土質モデル	m, km ²												
4) 上部工モデル	径間												
5) 下部工モデル	基												
6) 付属物モデル	※												
7) 仮設工モデル	箇所												
8) 統合モデル	式												
9) 属性情報の付与	式												
合計													

※※付属物モデルの単位は下記を用いる
 支承:基
 伸縮装置:m
 排水装置(排水管・排水樹、鋼製排水溝):m
 防護柵:m
 落橋防止システム:基
 検査路(上部工検査路、下部工検査路):m
 照明:箇所
 標識:箇所

必要な項目以外はハッチングで塗りつぶすか、削除してください。
 また、本様式に示された標準的な活用以外の項目がある場合は、項目を追加して記載してください。
 例) 施工ステップの確認:施工ステップモデル、施工重機モデル、資機材モデル など

内訳備考欄に、3次元モデルの詳細度、作成範囲・基数・数量、属性情報の階層等、3次元モデルの精度や規模、構造がわかる情報を記載すること。

どこの不可視部を3次元化したのかがわかるように備考欄に記載してください。

内訳-10 直接人件費内訳書

別紙-1

項目	単位	数量	技術者	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計		備考
			単価	80,200円	75,800円	64,800円	57,000円	47,200円	38,400円	33,600円	人員	金額(円)	
BIM/CIM実施報告書の作成	式												3次元モデル作成引継書シート含む
			3次元モデル作成引継書シートの作成費を含めてください										
合計													